

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年01月31日

計画の名称	佐倉市における公共下水道整備（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成30年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	佐倉市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。また、印旛沼をはじめとする公共用水域の水質改善に寄与する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	59	A	59	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	下水道処理人口普及率を 92.6%（H28）から93.2%（H30）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	93%	93%	93%
	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。								

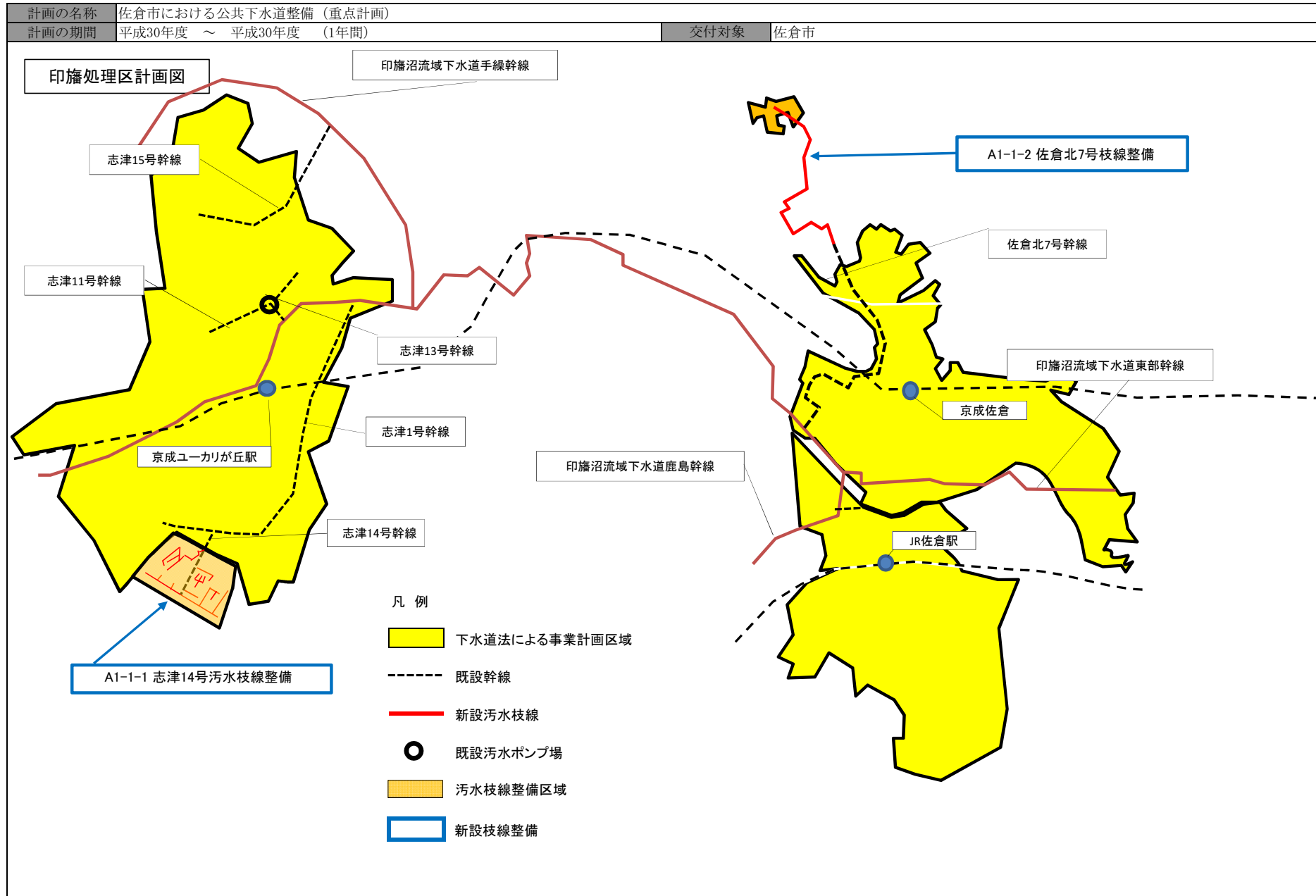
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	H32	H33	H34			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐倉市	直接	—	管渠（ 污水）	新設	志津1 4号污水枝線整備	L=0.5km A=5.7ha	佐倉市	■					59	—	
											小計						59		
											合計						59		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	R1			
配分額 (a)	10.769	0			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	10.769	0			
前年度からの繰越額 (d)	0	10.769			
支払済額 (e)	0	10.769			
翌年度繰越額 (f)	10.769	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-	-			

(参考様式3)



# 事前評価チェックシート

計画の名称： 佐倉市における公共下水道整備（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○